

アースキャラバン尾道

朗読

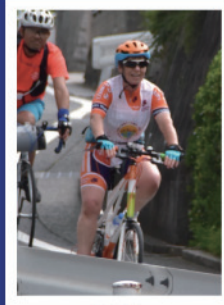


マイケル・ジャクソン、エリック・クラプトン等の楽曲の作詞家として世界的に知られる、クリス・モズデル。

彼が、原爆の残り火(平和の火)を持って世界を巡礼する、アースキャラバンに感激して書いた作品、「金色の華の炎」を朗読します。



ピースサイクリング



平和の火(広島原爆の残り火)が、自転車と共に長崎から運ばれて来る！京都までの800 kmを走るのは、イギリス人女性スーザン・エディさん(60)。平和の火とスーザンさんを、加藤千政さん演奏によるしの笛が迎えます。



キャンドル・ナイト

平和の火は、会場である妙宣寺の加藤慈然住職の手によって、祈りを込めて分火されます。

そして、来場者1人1人にキャンドルが手渡される中、アミナダブによる荘厳な癒し系音楽のLIVEが行われます。



ピースコンサート

- ★日本各地でLIVE活動している「岩田雄大」
- ★ワールド・ツアーを行っている「ニッキー・マツモト」
- ★ラジオ、TVに癒しの楽曲を提供している「アミナダブ」

平和の火 キャンドルナイトLIVE

尾道から世界に送る平和のメッセージ

- 【日 時】 2016年4月26日(火) 18:00~21:00
- 【場 所】 妙宣寺 広島県尾道市長江一丁目4-3
- 【TEL】 0848-37-3376
- 【主 催】 NPOアースキャラバン
- 【共 催】 アンデックス株式会社
- 【協 力】 妙宣寺
- 【後 援】 尾道市
一般社団法人尾道観光協会

入場無料！

アースキャラバンについて

戦後70年目の節目あたる2015年夏より、“平和は助け合いから生まれる”というメッセージを発信すべく開催が始まったのが、「アースキャラバン」という世界規模のイベントです。

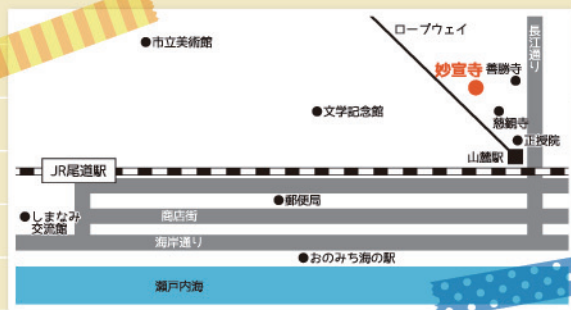
初年度は、広島原爆の残り火である「平和の火」を携え広島を出発。京都を経て東京までの約1000kmを自転車で運びました。

平和の火は、その後空輸でヨーロッパへ渡り、アウシュビッツなどヨーロッパ各地の戦災遺構にて平和への祈りを捧げました。

さらに、今なお困難な状況が続いているパレスチナ及びイスラエルに、歴史上初めて「平和の火」を届けることができました。

現地では多くの人たちと共に語り合い、歌い、踊り、平和への願いを強めて、祈りを捧げました。

世界8か国を巡礼したアースキャラバン2015は、各地でピースコンサートやイベントを行い、そのチャリティーマーケットから、シリア(1,500ユーロ/約202,500円)、ネパール(100,000円)、ガザ(1,500ドル/約180,000円)、ルワンダ(1,000ユーロ/約135,000円)へ、総額約¥617,500円の海外支援をさせて頂きました。



尚、支援先などの詳細は、ホームページに記載してあります。
http://www.earthcaravan.jp/index_2015.html

尾道の平和を願う人たちとつながり、
「日本から平和の願いを世界へ」発信したいです！

スーザン・エディ
(ピースサイクリング メインサイクリスト)